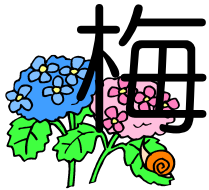




ごあいさつ

会長 長瀬 ちえ子

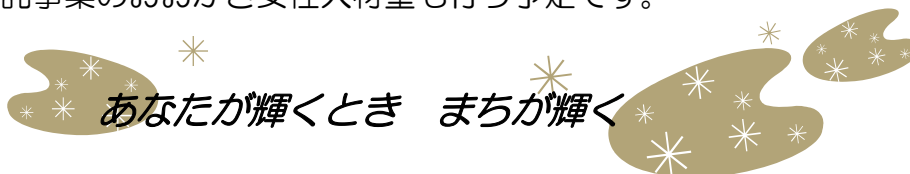


梅 雨明けも間近になりました今日この頃、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は、「大垣夢ある女性の会」にご理解・ご協力いただき誠にありがとうございます。25年度の総会も皆様のご協力により無事終了し、引き続き、私長瀬が会長をさせていただくことになりました。一生懸命務めていきたいと思っておりますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

さて、24年度の事業は皆様のご協力により無事に終える事が出来ました。“自分と自分のまわりを見つめ直す”のテーマのもとに、新しく食について考えようと管理栄養士さんの話を聞き、日頃の食について考え、食生活の基本を再認識しました。また、大垣市男女共同参画フォーラム分科会では、落語という新しい形で男女共同参画について学びました。自分磨きの講座・自分らしい人生のしめくくりを考えるということでエンディングノートについても考えました。大垣市委託事業も一昨年度に引き続き行いました。

何より、大垣市男女共同参画フォーラム全体会において行われた大垣市男と女のかがやきまちづくり表彰において、大垣夢ある女性の会は、個人・団体の部で表彰していただきました。これは、平成2年に設立されて以来今日まで、あなたが輝くとき まちが輝くのキャッチフレーズのもと歩み続けた努力の賜物であり、今まで築きあげてきた諸先輩方のお陰と感謝しております。ありがとうございました。表彰とともにいただいた報奨金は、感謝の気持ちを込めて、会員交流会を企画し活用させていただきます。来年の2月頃を予定していますので、皆様どうぞお出かけください。

25年度もテーマを“自分と自分のまわりを見つめ直す”と掲げました。引き続き公開講座を実施して、地域の皆様に男女共同参画や、ステップアップにつながる講座を提供していきたいと思っております。大垣市委託事業のおおがき女性人材塾も行う予定です。



役員・運営委員一同、また新たな気持ちで精一杯務めてまいりますので、皆様のご協力・ご参加宜しくお願い致します。皆様のますますのご活躍をお祈りして挨拶とさせていただきます。

5月18日(土) 13:30~15:00
スイトピアセンター学習館 男女共同参画活動室

平成25年度総会

25年度総会は、来賓に小川敏大垣市長様、林新太郎大垣市議会議長様をお迎えし、男女共同参画活動室にて開催されました。

24年度の報告、25年度の計画について滞りなく承認され、長瀬会長の下、25年度がスタートしました。



25年度 活動方針 *女性を取り巻く問題の解決に向けて学習する

*誰もが輝くことのできるまちづくりを推進する

*次世代のために豊かで安心安全な社会づくりに取り組む

テーマ *自分と自分の周りを見つめ直す

講演会

「共に生きる社会に向けて ~ 私の来た道・往く道 ~」

講師 竹内 八千子 さん

総会に引き続き、講演会が行われました。

荒廃した中学校での教員時代、またその後の人権擁護員としてのご経験から、現代社会の歪みを憂い、これからの日本には人と人との絆の再構築が重要と話されました。



「大垣夢ある女性の会」には、女性が働きやすい社会をつくる活動、地域の中でのお母さんのリーダーを育成していくような活動を、とエールをいただきました。

子どもの貧困、母子家庭の貧困が社会問題となっている今、「子どもは社会で一緒にだっこする」。働きたくても働けない、困窮するお母さんに同じ女性として寄り添いながら、共に生きる社会を目指しましょうと呼びかけられました。

「船に酔いて 優しくなれる妹の 目見ゆ 津軽の海を思えば」

講演の中で竹内さんがご紹介くださった、石川啄木の句です。

地域に暮らす多様な人々の視点で災害に備えよう！

～東日本大震災の経験から学ぶ



講師 東日本大震災女性支援ネットワーク
静岡大学教育学部教授

池田恵子さん

今年度は、防災をテーマにした活動をいくつか計画しています。その第一弾の今回の講座には、30名ほどの参加者があり、行政に携わっている方や男性の姿も多く、防災に対する関心の高さが感じられました。

まず、男女によって立場によって違う避難生活、復興期の困難とその対策について、東日本大震災の支援のご経験をもとに話されました。やっとの思いで命が助かり避難所に来たものの、震災関連死の約5割は避難所でのストレス（生活環境・物資不足）による肉体的精神的疲労が原因だそうです。このことから、大切なのは“ただ助かる”ことだけでなく、その先に生き延びるためには何ができるかを考えなければいけないということがわかりました。

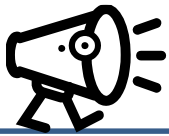
また、防災・復興における男女共同参画のあり方、多様な視点について、さらには日本各地での防災取組例を多数紹介していただきました。中でも避難所運営や防災関連組織のリーダー構成は重要な点であり、男性のみでなく女性、高齢者、障がい者の方をメンバーに加えることで、多様な存在に対応でき、人権に配慮した防災政策や支援が可能になることがよく理解できました。



このたびの大震災を受け、大垣市においても防災基本計画が改定されたと聞きました。私たち市民一人ひとりが危機感を持って、その内容を把握し関心を寄せることが、防災への一歩であり、今日のお話は、そうした意識づけをしっかりとさせていただけた大変有意義な時間であったと思います。

参加者の感想から

- ・自分とは異なる様々な状況に置かれた人がいることを普段から意識することが大切だと思いました。
- ・自治会に於いて今後女性の参画を積極的に進めるように考えたい。
- ・大災害になった場合、非常に混乱して、平素自分たちの持っている友愛の心が発揮できるかという不安です。このような実際に体験された人々の言葉を聞き、自分の身と地域の人々の話をまとめて役立てたいと思います。



これからの講座のご案内

男女共同参画セミナー

『女性の視点が防災を変える』 ～夢が広がる時代を大垣市から！
安全・安心は女性の願い～

講師 NPO 法人 大垣防災支援ネットワーク会員
創・造・空・間 MODAN 工房代表

小柳 清勝 さん

7月14日(日) 13:30～15:00

スイトピアセンター学習館 4F 男女共同参画活動室

ステップアップIT講座 <会員限定>

「パソコンQ&A 全2回」

講師 パソコンまるごとアシスト 長谷川 郁代 さん

8月21日(水)・27日(火) いずれも 13:30～15:30

多目的交流イベントハウス 第1会議室



パソコン操作の
「困った！」が
一挙解決!?

ただいま計画中！

基礎講座

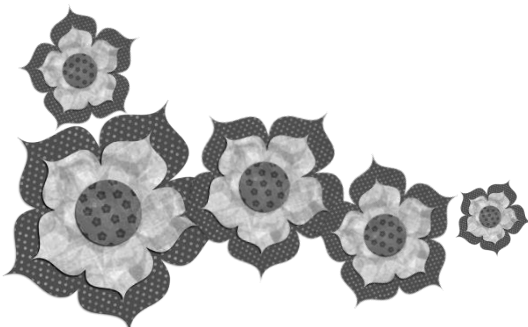
(仮題) 「合意形成のコミュニケーション」
ワークショップ ～あなたが月で迷ったら～

講師 まち楽房 かとう たけし さん

9月7日(土) 13:30～



詳細は追ってお知らせします



大垣夢ある女性の会ホームページ

<http://www.yumearujosei.jp/>

皆様のアクセスをお待ちしています